

Chape News

2008年11月 No.13

クリスマスツリー点火祭

2008年11月26日(水)

今年もクリスマスの季節がやって来ます。イエスさまのお誕生を神さまからの贈り物として祝う季節です。その最初の祭典が点火祭。みどり幼稚園の子どもたち、緑聖教会や地域の方々とともに「光」のおとずれを喜び祝いましょう。

メッセージ／『クリスマスの晩におきたこと』

人間福祉学部副チャプレン 左近 豊 先生

第Ⅰ部 礼 拝 16時40分～17時20分

第Ⅱ部 バザー他 17時20分～18時30分

(雨天の場合、第Ⅰ部の礼拝はチャペルで行われます)

会場／ 第Ⅰ部 南キャンパス (図書館棟前)

第Ⅱ部 北キャンパス (チャペル・緑聖ホール他)

【演奏・合唱】

聖歌隊 聖学院みどり幼稚園園児 ハンドベル・クワイア

聖学院みどり幼稚園あすなろ会 フィルハーモニー管弦楽団 緑聖教会

★ ★ ★ 年間聖句 ★ ★ ★



「また、よく言っておく。もしあなたがたのうちのふたりが、どんな願い事についても地上で心を合わせるなら、天にいますわたしの父はそれをかなえて下さるのである。

(マタイによる福音書 第18章19節)

天満敦子クリスマスコンサート

Christmas concert

日時／2008年12月5日(金)

18時00分～(開場17時30分)

場所／チャペル



【天満敦子氏】

東京都出身。6歳よりヴァイオリンをはじめ、小学校時代、NHK・TV「ヴァイオリンのおけいこ」に出演。講師の故江藤俊哉氏に資質を認められて音楽家への道を志した。東京芸大在学中に日本音楽コンクール第1位、ロン・ティボー国際コンクール特別銀賞等を受賞して注目を浴びる。海野義雄、故レオニード・コーガン、ヘルマン・クレツパースらに師事。

参加希望の方はキリスト教センターにてチケットをお受け取りください。

待降節とは

「来る」という意味のラテン語「advenire」から派生した言葉で、本来はキリストの誕生にも再臨にも用いられる言葉です。しかし、教会暦の上で「アドヴェント」という場合は「待降節」と訳され、キリストの降誕を待ち望む期間のことを言います。これはクリスマス前の4週間で、教会暦における1年は、このアドヴェントから始まります。

アドヴェントはクリスマスを迎えるための心の準備期間です。

罪を悔い改め、神の赦しのうちに新しい希望と喜びをもってクリスマスを迎えられるように祈りつつ心を整えます。

そして同時に、アドヴェントはキリストの救いの恵みにあずかった者達が、キリストの再臨を喜びをもって迎える事ができるように信仰の備えをする時でもあるのです。



全学礼拝プログラム<11月18日~11月21日>

11月18日(火)		11月19日(水)	
奨励者	黒瀬 聖子 先生 (基礎総合教育部特任講師)	片柳 榮一 先生 (大学院教授)	
司会者	高橋 真由美 姉 106J	岡田 絵梨香 姉 106C	
奏楽者	谷口 千穂 姉	川添 美央子 先生	
讃美歌	543番、502番	545番、358番	
交読文	交読文 6(詩 23 篇)	交読文 7(詩 24 篇)	
聖書	マタイによる福音書 第 5 章 9 節(新約 P.5)	マルコによる福音書 第 1 章 32~33 節(新約 P.52)	
奨励題	「平和をつくり出す人たち」	「悪霊の囁き」	

11月20日(木)		11月21日(金)	
奨励者	梅津 迪子 先生 (人間福祉学科教授)	浅見 幸枝 姉 (学務部学生課職員)	
司会者	齋藤 文博 兄 106W	寺島 大祐 兄	
奏楽者	荻野 路津子 姉	秋山 真奈 姉	
讃美歌	545(下)番、187 番	546 番、502 番	
交読文	交読文 13(詩 46 篇)	交読文 14(詩 50 篇)	
聖書	マタイによる福音書 第 13 章 13~17 節(新約 P.20)	伝道の書 第 3 章 1~11a節(旧約 P.923)	
奨励題	「わかるということ」	「備えられた“時”」	

☆☆ キャンパス祈禱会 ☆☆

【木曜日 18時30分~19時30分 於 緑聖ホールC室】

11月20日 ヨブ記 22章 阿部 チャプレン
11月27日 ヨブ記 23章 菊地 チャプレン

全学礼拝プログラム<11月25日~11月28日>

11月25日(火)		11月26日(水)	
奨励者	佐藤 千瀬 先生 (児童学科専任講師)	竹井 潔 先生 (コミュニティ政策学科専任講師)	
司会者	岩崎 日和 姉 107C	杉山 恵嗣 兄 106C	
奏楽者	渡辺 善忠 先生	佐野 正子 先生	
讃美歌	539番、312番	541番、484番	
交読文	交読文 18(詩 67 篇)	交読文 24(詩 100 篇)	
聖書	ピリピ人への手紙 第 2 章 3~4 節(新約 P.309)	ルカによる福音書 第 12 章 4~5 節(新約 P.109)	
奨励題	「自分のことばかりでなく」	「真に恐るべき者は誰か」	

11月27日(木)		11月28日(金)	
奨励者	大高 研道 先生 (コミュニティ政策学科准教授)	 ♪音楽による讃美礼拝♪ 司会・奨励 濱田 辰雄 先生 (聖学院みどり幼稚園園長) 奏楽 村山 順吉 先生 讃美奉献 みどり幼稚園 あすなる会 讃美曲:「この赤子はだれでしょう」、 「お告げのように」他 聖書:ルカによる福音書 第 2 章 13~14 節(新約 P.85) 奨励題:「サウンド オブ ヘブン」 讃美歌:114 番	
司会者	片岡 優 兄 106W		
奏楽者	ナインゲル亜衣 姉		
讃美歌	543 番、217 番		
交読文	聖歌隊讃美奉献 II 219“さやかに星はきらめき”		
聖書	ルカによる福音書 第 15 章 11~20 節(新約 P.115)		
奨励題	「ひつじが丘」		

- 主の祈り -

天にましますわれらの父よ ねがわくはみ名をあげさせたまえ み国をきたらせたまえ
みこころの天になるごとく 地にもなさせたまえ 我らの日用の糧を今日も与えたまえ
我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく 我らの罪をもゆるしたまえ
我らをこころみにあわせず 悪より救い出したまえ
国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり アーメン